

宇宙飛行士候補に米田あゆさんら

神戸女学院中・高出身



JAXAの宇宙飛行士試験に合格し、記者会見する米田あゆさん＝28日正午、東京都千代田区

文部科学省と宇宙航空研究開発機構（JAXA）は28日、昨年4月に始めた宇宙飛行士選抜試験に諏訪理さん（46）と米田あゆさん（28）が合格したと発表した。諏訪さんは世界銀行上級防災専門官、米田さんは日本赤十字社医療センターと語った。諏訪さんは米国からオ

チャンスあれば月に挑戦

オンライン参加した。米田さんは神戸女学院中学部・高等学部（西宮市）出身。（24面に関連記事）
会見で米田さんは、JAXA飛行士として活躍した向井千秋さんの漫画の伝記が飛行士を目指すきっかけだったと明かした。「宇宙から地球を眺めて感動する向井さんの姿に感銘を受けた」。一歩だけ近づいた月面着陸への思いを「月食の日、地球は月面から見るとどう見えるんだろう。見た人はまだいないんじゃないか」と語った。
諏訪さんは青年海外協力隊でルワンダに派遣された経験があり、世界気象機関（WMO）にも所属した。米田さんは京都市出身で2019年に東京大医学部を卒業した。女性飛行士は向井さんらに次ぐ3人目。候補者選出時の年齢は諏訪さんが油井亀美也さんを上回る最年長。米田さんは若田光一さん、山崎直子さんと並び最年少。

①宇宙飛行士選抜試験に合格したのは誰と誰ですか

さんと さん

②米田さんが宇宙飛行士を目指したきっかけは何か。空欄を埋めましょう

JAXA飛行士として活躍した さんの の を読んだのがきっかけ

③米田さんは月面着陸が実現したときの思いをどう表現していますか。空欄を埋めましょう

の日に、 は からどう見える んだろう

④2人に応援のメッセージを書きましょう

13年ぶりの募集となった宇宙航空研究開発機構（JAXA）の宇宙飛行士試験で、約4千人の中から選ばれた2人が28日、初めての記者会見に臨んだ。諏訪理さん（46）は会見の約24時間前に電話で合格を伝えられたといい「気持ちが高ぶって寝られなかった」と興奮冷めやらぬ様子。米田あゆさん（28）は「喜びと同時にびっくり」と笑顔と緊張の入り交じった表情で語った。

「地球眺めたい」米田さん

笑顔と緊張の初会見

諏訪さん「月に行く過程」

東京都千代田区の会見場には報道関係者50人超が集まった。午前11時半過ぎに入場した米田さんは、拍手とストロポの中、一礼して着席。会場モニターには、米国からオンラインで参加した諏訪さんの姿が映し出された。

諏訪さんは合格の知らせに「大きな責任を負うことになった」と感じたという。試験期間中は、夜のランニングの最中に月を見上げ「あそこに

行く過程にいる」と気持ちを高めた。話題は宇宙開発の意義にも及び「長期的には人類の活動領域を広げ、知の境界を広げる。人類に貢献する投資だ」と強調した。

米田さんは宇宙飛行士になってやってみたいことを問われ「無重力を体験し地球を眺めたい」。医師の知見を生かして「宇宙で人体がどうなるのかを調べ、地球の医療に還元したい」と抱負を述べた。

「医療、芸術、今度は宇宙」

■母校の神戸女学院教員■

宇宙飛行士選抜試験に、医師で神戸女学院中学部・高等学部（西宮市）出身の



宇宙飛行士試験に合格した米田あゆさんの思い出を語る神戸女学院中学部・高等学部の稲垣祐子教諭（中央）と森谷典史中学部・高等学部長（右）、山本肇教諭（左）
日午後、西宮市岡田山（撮影・斎藤雅志）

米田あゆさん（28）が合格し、母校の教員らが28日午後、会見を開いた。高校3年時に担任した稲垣祐子教諭（57）は「常に『チャレンジ』する生徒だった。心の底からうれしい」と喜びをかみしめた。

中学部ではテニスに打ち込み、団体戦で全国大会に出場した。中高を通じて、ハンセン病患者の施設訪問や途上国への文具寄付などボランティア活動にも積極的に取り組んだ。

勉強は文系分野も理系分野もできたが、とりわけ英語は会話も含めて得意だった。にもかかわらず、高校時代の留学先はスイスを選んだ。稲垣さんは「英語圏

でない場所で音を上げずに過ごしたのはすごい」と振り返る。

周りを見ながら行動し、和を重んじるタイプだった。運動でも主役になれたが、帰国後の体育祭では「緑の下の力持ち」として組のTシャツのデザインや衣装制作を担った。いつも笑顔で、東大医学部を受験する際も落ち着いていた。

大学卒業後の2020年に届いたメールには「患者に寄り添うため、もっと心を見ていきたい。心を見るために大事な芸術も学びたい」と書かれていた。

それから3年。「医療と芸術の二足のわらじかと思っていたら今度は宇宙。彼女の挑戦は終わることがない」と稲垣さん。「宇宙に行

った経験を生の声で語ってもらえる日が来るのがとても楽しみ」とほほ笑んだ。（浮田志保、村上貴浩）

◆この関連記事も読もう
2023.3.1付朝刊社会面